

## 第4回弘前市合併検証委員会 会議概要

1. 日 時 平成23年11月18日（金）午後1時30分～午後4時30分頃
2. 場 所 弘前市役所4階議会第1委員会室
3. 出席者 委員9名（1名欠席）
4. 議 事

### （1）第3回弘前市合併検証委員会での質問等について

事務局：①「納税貯蓄組合事務費補助金」の変更経緯について

旧岩木町と旧弘前市の補助率の違いと現在の補助率について  
納税組合の数の合併前後の推移について  
資料12-1により説明。

②「公民館連絡協議会補助金」「公民館長連絡協議会補助金」の調整内容  
について

資料12-2により説明。

③固定資産税、都市計画税の旧岩木町、旧相馬村の加算分について

資料12-3により説明。

委員長：意見質問はありませんか。

委 員：ありません。

委員長：それでは、合併戦略プロジェクトの進捗状況について担当課から説明を  
お願いします。

### （2）新市建設計画「合併戦略プロジェクト」について（資料13参照）

生涯学習課：（小中学校・地域イントラネット整備事業について説明。）

委 員：利用方法は施設の予約だけか。

生涯学習課：はい。

保健体育課：（学校給食センター整備事業について説明。）

委 員：学校給食は教育の一環のため、安価だけの考えで行わないようにしてほ  
しい。

文化財保護課・公園緑地課：（津軽歴史文化財保存整備事業について説明。）

委 員：本丸石垣整備工事が20年と長期間なのはなぜか。

公園緑地課：文化財のため、同じように石積みを組み直す「復元工法」で実施す

ること、及び天守の地面の地質調査を実施し慎重に工事を行うためです。

土木課：(アップルロード整備事業・広域環状道路整備事業について説明。)

委員長：合併特例債を利用しているわけですね。

事務局：はい。

企画課・市民生活課：(新しいまちづくり人材育成事業について説明。)

委員：1%事業はどの位実施されているか。

市民生活課：今年度は、これまでに3回の事業募集を行った。1次、2次募集は22件の事業が採択となり、うち17件の事業が実施されました。

学務課：(小中学校施設整備推進事業(弘前地区)について説明)

委員長：これも合併特例債を利用していますか。

事務局：いえ、これは国の補助金を利用しています。

相馬総合支所総務課：((仮称)相馬地区住民ふれあいセンター整備事業(相馬地区)について説明。)

委員：当初より遅くなった理由は。

相馬総合支所総務課：財政及び規模の関係で地域代表者と4回の意見交換会を開催したためです。

上下水道部工務課：(下水道施設整備推進事業(岩木地区)について説明。)

委員：進捗状況を広報等で知らせてほしい。特に、温泉排水等の関係は温泉組合の計画が必要なため、方向性を早く周知するべき。

企画課：(サインナビゲーション整備事業について説明。)

(意見質問無し。)

企画課：(防災行政無線統合整備事業について説明。)

委員長：緊急時には同報系無線が必要で、同報系無線の伝達方法は岩木・相馬にはあるが、弘前はアップルウェイブ放送などを利用しているわけですね。

企画課：はい。同報系は災害情報を主とし、アップルウェイブ放送には災害時における生活情報をと考えています。

委員長：ほかに意見質問はありませんか。

なければ、合併協定書の説明を事務局よりお願いします。

(3)「合併協定書」項目 24 - 1 男女共同参画推進関係事業から 24-10 住民生活・防犯関係事業について

事務局：(資料 2 - 1、資料 7-2 により説明。)

委員：姉妹都市・国際交流関係事業について、先般、オレゴン州に中学生を派遣する記事を読んだが復活したのか。

事務局：中学生交流事業については、経費を要することから継続が難しかったが、今年度から取り組んでいます。

委員長：ほかに何か意見質問はありませんか。

ないようですので、本日の委員会を終了いたします。

事務局：本委員会における質問等については 11 月 25 日までに事務局へ提出してください。